

ハンドボール No. 4

Japan
Handball
Association



- 社会人
- 学生
- 高専
- 高体連
- 中体連
- 小学生
- 成年男子

- 全国大会
- フロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子

試合
番号 **D-才**

年月日 2023 年 10 月 8 日 (日)
大会名 特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

公 式 記 録 用 紙

(A) 佐賀県										広島県										B									
都道府県 鹿児島県					市町村 霧島市					会場 霧島市港辺体育館					集人体育館					回戦 1回戦									
前半		A 16		B 14		最終 結果 34		A 30		B 30		第1 延長		A		B		第2 延長		A		B		7m70- 27分		A		B	
7m得点/総数		A 0		B 0		1 29		2 25		3 24		1 26		2 27		3 07		1 13		2 16		3 44		B 2		7m得点/総数			
No.		佐賀県								No.		広島県																	
		G		W		2'		2'		D		DR				G		W		2'		2'		D		DR			
1		小峰 大知								1		伊藤 浩太郎																	
2		梅本 貴朗 下								2		助安 功成 一								1									
3		田中 大斗 正								3		中村 仁宣 一								1									
4		梶山 瑞生 下								4		後藤 悟 下								3									
5		中田 航太 正								5		山崎 洸平 正								7									
6		三重 樹弥 下								6		榎川 卓 下								3									
7		津山 弘也 下								7		川上 勝太 下								2									
8		山口 直輝 正								8		福田 将太 一								1									
9		岡松 正剛 下								9		福本 吉伸 下								2									
10		庄子 直志 一								10		稲毛 隆人 正								6									
11		酒井 翔一朗 一								11		矢田 路人 下								2									
12		岩下 祐太								12		原口 宙輝																	
監督A		岩本 真典								監督A		杉山 裕一																	
役員B		佐藤 良彦								役員B		河原 隆雅																	
役員C		藤 正光								役員C		三重野 喬太																	
役員D		中田 篤																											
A		岩本 真典								チーム役員A署名		杉山 裕一								B									
特記事項																													
レフェリー												小田 健介								鈴木 孝明									
TD												和田 保典								川越 克紀									
MO																													
得点(G), 警告 (W), 退場(2), 失格(D), 報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入																													

ハンドボール No.6

特別国民体育大会 燃ゆる感動かごしま国体 ハンドボール競技

試合結果・戦評報告書

競技日	10月 8日 (日)	試合番号	D-才	回戦	1回戦
種別	成年男子	会場	霧島市準人体育館		

Aチーム名			Bチーム名		
佐賀県			広島県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
34	16	前半	14	30	
	18	後半	16		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

燃ゆる感動かごしま国体、満員の観衆で埋め尽くされた準人体育館のオープニングマッチは成年男子1回戦佐賀県対広島県の対戦、佐賀県のスローオフで幕を開けた。前半、佐賀県⑥三重のミドルシュートで先制すると広島県も⑥山崎、⑩稲毛のシュートで応戦する。お互いに激しいディフェンスとGKのセーブで12分を過ぎて5対5のロースコアの展開。その後、2分間退場の続いた佐賀県だったが積極的な攻撃を見せ、⑩庄子、⑧山口のミドルシュートで突き放しにかかる。しかし広島県も踏ん張り16対14と佐賀県の2点リードで折り返した。

後半、広島県は⑥樋川、⑥山崎の速攻で互角に持ち込む。しかし、佐賀県も②梅本、⑦津山の速攻などで4連続得点したところで広島県はたまらずタイムアウトを要求。その後、広島県⑦川上のポストシュートで得点し波に乗るかと思われたが、佐賀県は⑩岩下の好セーブで流れを渡さない。11分過ぎに広島県に退場者が出ると流れは一気に佐賀県へ。15分過ぎに点差を6点に広げると、そのまま佐賀県がセーフティーリードを守り、34対30で2回戦へ進出した。

	記載者氏名	留奥 景介
	送信日時	10月 8日 (日) 11:50